WORKERS



ラジャスタン運河 インド RAJASTHAN CANAL, India

1958年、ラジャスタン運河の建設が始まった時、完成時には560マイル (約900キロメートル)を超すという大きな数字を理解することは困難だっ た。同時に、運河がもたらす経済的、社会的、生態学的結果を想像する ことも難しかった。それからすでに34年にわたって事業は進められている が、完成までまだ10年はかかると考えられる。作業はラクダや農業トラック などを利用し、労働者から技術者までラジャスタン州の住人を登用して いる。労働者の多くは農民で、農場で6カ月働き再び運河の労働に戻っ てくる。運河は労働者たちの生活そのものになっており、一家の全員やそ の多くが雇用されており、距離が延びると共に移動して運河の側に住み つく人びとも多い。





英仏海峡トンネル(ユーロトンネル) フランスおよびイギリス EUROTUNNEL, France and England

1994年、フランスとイギリスは全長31マイル(約50キロメートル)の海峡トンネルによって結ばれた。250年以上も前にルイ15世によって最初の試掘がなされてから28回目の企てである。英仏共同によるトンネル建設は、政府の援助も保証もなく3000億ドルの民間資本で行われた。海峡トンネルは自動車・トラック用の道路と旅客・貨物の輸送に利用される鉄道を備えている。



- 労働者たちがレールをとりつける。その上を機関車に牽引された2台の穿孔機のうちの1台がフランスへ渡っていくはずだ。 イギリス、フォークストーン、1990年 Workers place the rails on which one of the two train-driven cutting-head machines will cross to France. Folkstone, England, 1990

金山 ブラジル,セーラ・ペラーダ GOLD, Serra Pelada, Brazil

セーラ・ペラーダの金の露天採掘場は、泥だらけの男たちであふれかえ る。奴隷によるピラミッドの建設。アラスカ、クロンダイクのゴールドラッ シュ。そうした途方もない出来事以来の叙事詩的スケールの人間ドラマ を、ここでは再現させている。これらガリンペイロ(金の採掘人)5万人が 毎日、サッカー場ほどの面積の露天掘り鉱山に入る。鉱山は州によって管 理され、ガリンペイロの到着順に土地の権利を与えてゆく。それぞれの権 利は「バランコ」と呼ばれ、65フィート四方(約20メートル四方)たらずの小 さな区画で、この土地を垂直に掘り下げることだけが許される。3人の採 掘人が組んで土を掘り、6人が土の袋を担いで金鉱の外へ運び出す。 泥の中で働く男たちは、ぬかるみに入り汚れているため、5万人の男たち を一人ずつ見分けることは普通の状態では不可能だ。金が発見されると その労働者たちに特別手当が払われる。金を含んだ袋が鉱山の縁につ くまで監視され、選別場で労働者たちの「幸運の袋」が水たまりに浸して ふるいにかけられる。ある採掘人はキャベツほどもある金塊を発見したこと もあり、こうした事実が、幸運を求める人をひきつける。















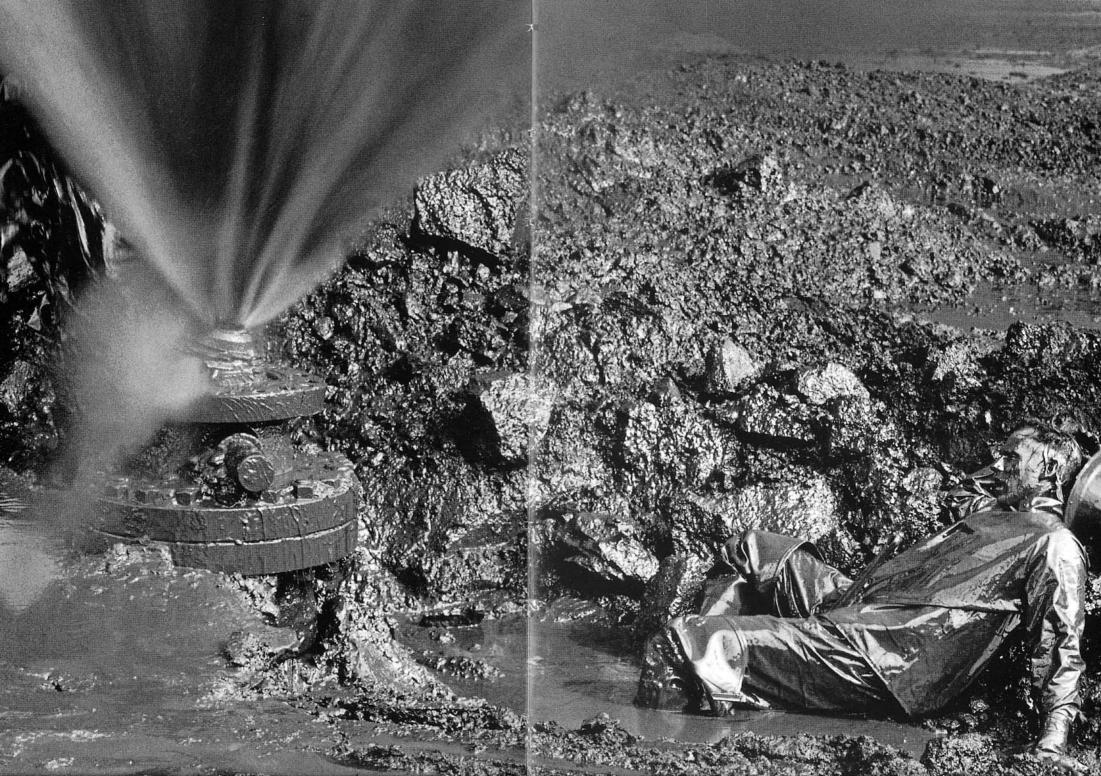


油井 クウェート OIL WELLS, Kuwait

1991年の湾岸戦争直後、暗黒の魔物がクウェートに降り立った。500以上 の油井が咆哮しながら煙の渦巻きを吹き出し、空を黒く染めた。専門家 たちはそれを「野蛮な泉」と呼んだ。原油は65フィート(約20メートル)上空 まで吹き上げた。この災害をおさめるため、アメリカ、カナダから作業員 が送り込まれ、煙を静めるために1年以上を要した。原油の流れを止め、 消火のために複雑な方法がとられた。巨大な水のジェット噴射機で過熱 した場所を冷却して、炎の上にシリンダーをかぶせて液体窒素を注入す る方法で鎮めた。



V-203 — 油井の上に新しい栓を取りつけようとしてくたびれ果てた一日の後、作業員が休息している。 クウェート、大パーラン油田、1991年 A worker rests after an exhausting day trying to put new heads on the wells. Greater Burhan, Kuwait, 1991



茶 ルワンダ TEA, Rwanda

ルワンダの茶の生産は近代にはじめられた。茶畑は適切な生態学的環境を必要とした。それはコーヒーの生産地帯よりも標高の高い山麓や高原湿地帯に形成された。世界でも最も良質なものとされているルワンダの茶は、主としてイギリス、アイルランド、パキスタン、アメリカ合衆国、アラブ首長国連邦といった国に輸出されている。それはしばしば濃厚茶に加工されて、最高級の紅茶として別の名で国際市場に出回っている。

